

KSN 通信 VOL.128

明けましておめでとうございます。

旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり 誠にありがとうございました。

本年も一層のサービス向上を目指し、社員一同誠心誠意努める覚悟でございますので、今後ともお引き立てのほど何卒よろしくお願い申し上げます。



■ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配にあずかりましたこと、心より御礼申し上げます。また、本年も変わらぬご厚情を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、新年を迎えるにあたりまして、本年も通年通り「干支の意味を考えながら」我々が目指すべき将来や未来、あるべき姿について考えていきたいと思っております。

本年の干支は己（つちのと）、十二支が亥（い）、己亥（つちのと・い）です。亥の由来は、「新たな生命が種子の中に閉じ込められた状態」という意味を持っています。亥年は、十二支の中で最後の年です。そのことから、戌年で「たわわと実った果実が収穫され、その種子にエネルギーを蓄えて次の世代へと向かうための準備をする年回り」、我々でいえば事業活動で得られた資産（ひと・もの・かね・情報）を現に行う事業や次世代のための事業等にどのように再分配することが必要かをよく議論し、これらが社会にとって許容されるべきものであるかを考慮した上で、実行に向けて準備をしていく時期ということになります。日本的な感覚では、「猪突猛進」に代表されるように、亥は「勇気と冒険の象徴」や、「強い意志」といったイメージがあり、新たな取り組みに確固たる意志と勇気を持って取り組んでいく時期であるとも読めます。また、一般的には動物の猪というイメージから、「万病を予防する」という意味もあり、皆々様が健康で快活な一年を過ごして欲しいと心から思う次第です。

本年は、私共の事業活動が大きく変化していく年であると考えております。

まず、再資源化事業を行っております堺本社工場におきましては、設備の老朽化に伴う大規模な改修工事に向けて、新たな許可等を取得した上で、お客様のニーズと社会の要求事項に適合した新たな再資源化工場としての計画作りを行っていきたく思います。海外事業におきましては、マレーシア事業をしっかりと立ち上げることを最優先事項とし、当該事業で得られた知的財産とノウハウをもとにして事業展開を進めていきたくと考えています。

我々は、変化を恐れるのではなく、常に柔軟かつ慎重に、時には大胆に行動できる会社であり続けます。その上で、私共の事業活動が社会経済活動から評価され、社会に貢献できるよう、より成熟した企業へと成長するための基盤を創造し、さらなる飛躍と発展を目指してまいります。

最後に、皆様にとって新しい年が更に良い年になるよう祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社 関西再資源ネットワーク
代表取締役 福田 裕司